

「放送コンテンツセミナー2015」を開催しました

九州総合通信局（局長：上原 仁）は、平成27年7月1日（水）、一般社団法人九州テレコム振興センター（K I A I）との共催で、「放送コンテンツセミナー2015」を福岡市で開催し、49名の参加がありました。

冒頭、上原局長が「人口減少する中、経済の活性化のため海外にも目を向けていくことが必要であり、そのためには日本からの情報発信が重要。映像の力を発揮した放送コンテンツをうまく使っていくこと

が肝要。今回のセミナーが、海外への番組販売を行う上での何らかの力になれば幸い。」と挨拶をし、講演に移りました。

講演1では、総務省情報流通行政局情報通信作品振興課の湯本博信課長から、放送コンテンツ海外展開を巡る内外の状況、これまでの取組について、データや事例を示しながら説明がありました。

また、平成26年度補正予算による事業等、これからの国際展開戦略の説明がありました。



情報通信作品振興課 湯本課長



九州朝日放送株式会社 江原次長兼国際事業部長

講演2では、九州朝日放送株式会社事業局の江原竜彦次長兼国際事業部長から、「当社の海外展開について」と題して、フィルムマーケットへの参加や番組販売の状況、目指している方向性、番組の二次利用の課題等が紹介されました。

講演3では、株式会社南日本放送編成制作局の切通啓一郎編成部長から、「海外番販への挑戦と課題」と題して、台湾やシンガポールへの番組販売の状況や番組編集の苦労、今後の課題、また鹿児島情報を定期的に発信できるメリット等が紹介されました。

参加者からは、海外展開支援に係る省庁間連携、海外バイヤーとの対応や著作権処理、海外販売番組編集の状況などについての質問が出されました。

九州総合通信局では、今後も地方の創生にも繋がる放送コンテンツ海外展開を支援する取組を行ってまいります。



株式会社南日本放送 切通編成部長

お問い合わせ先：情報通信連携推進課（096-326-7314）